

そうごうけいかく 総合計画とは

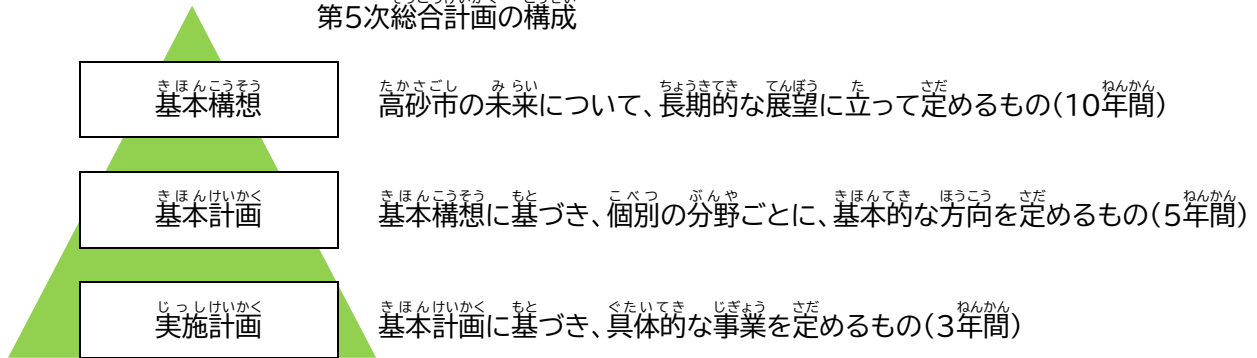
総合計画には、将来における高砂市のあるべき姿と進むべき方向が書かれています。

- 第1次総合計画 1976(昭和51)年度から1985(昭和60)年度まで
「健康で明るく、生きがいのある都市づくり」
- 第2次総合計画 1986(昭和61)年度から2000(平成12)年度まで
「健康で明るく、生きがいのある都市づくり」
- 第3次総合計画 2001(平成13)年度から2010(平成22)年度まで
「市民がつくる 活力とやさしさはぐくむ 交流のまち 高砂」
- 第4次総合計画 2011(平成23)年度から2020(令和2)年度まで
「郷土に学び 未来に拓く 生活文化都市 高砂」



総合計画は、市民の皆さんと共に考え、決めます。市役所は、総合計画にそって、仕事を進めます。

第5次総合計画の構成



とくべつばん みらいよそうずへん 特別版 (未来予想図編) について

高砂市の総合計画を考えると、小学生や中学生・高校生の皆さんに「高砂市の10年後」をテーマにした絵画、作文を応募いただきました。この特別版は、それらをまとめたものです。

募集 2019(令和元)年6月から10月中旬 旬まで
 応募件数 絵画(小学生) 69点 作文(中学生・高校生) 140点

持続可能な開発目標 SDGs

2015年、国連で全会一致で決まった国際社会共通の目標です。「誰一人取り残さない」という基本理念のもと、17の目標(ゴール)にむけ、すべての国、すべての人が実現に向けて役割を果たそうとするものです。

高砂市はSDGs(持続可能な開発目標)を支援しています。



基本構想

(2030年、高砂市のあるべき姿・進むべき方向)

2030年の将来像

く 暮らしイキイキ 未来ワクワク

えがお おも はぐく たかさご
笑顔と思いやり 育むまち 高砂

エスディジーズ とも ゆめ えが
～SDGssで共に夢を描こう～

基本理念

誰一人取り残さない
市民の命、財産を守る
魅力的なまちをつくる
持続可能なまちをつくる

基本目標 (2030年までに、実現したい状態)

ひと
育み、認め合い、元気に生きるまち 【共生】
すべての人が希望を持ちながら笑顔で健やかに育ち、
すべての人がそれぞれの個性を認め合い、思いやり、
健康に元気に生きていく地域を共に作りましょう

まち
地域の魅力を共に創る、活力あるまち 【共創】
行ってみたいワクワクする魅力ある場所に行くことができ、
活力あるイキイキとした日常を安心して暮らせる、
住みたいまちを共に考え、作りましょう

くらし・しごと
たのしく、つながり合い、活躍するまち 【共感】
誰かを思いやり、つながりを大切に、
誰もが楽しく笑顔でイキイキと活躍し、
未来にワクワク、夢を感じるまちを共に作りましょう

ぎょうせい 行政
もっと行政が寄り添うまち 【共治 共有】
市民の共有する財産でもある市役所職員や施設が、
高砂市の将来像の実現に向けて、
もっと効果的に機能するよう、共に取り組みましょう

人口展望

2015年91,000人(国勢調査)

2030(令和12)年 84,000人